

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	ナノデス アクユロード	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.531	△RG	0.034	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：ナノデス アクユロード

フレアーの幅 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離 インチ

番

比較対照ボール：アクユライン・ツアープレミアム

フレアーの幅 インチ

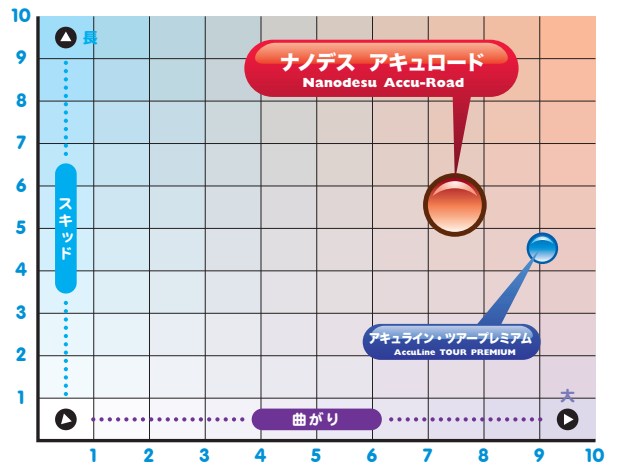
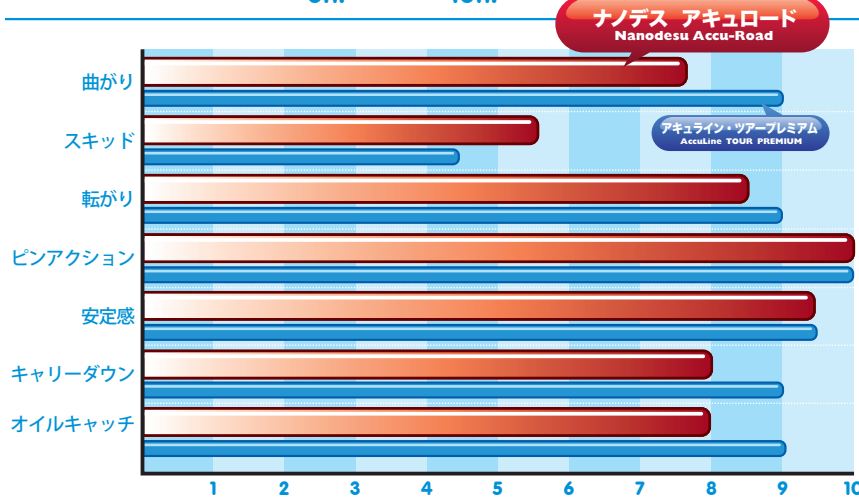
表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離 インチ

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション: Light Oil, Light to Medium, Medium Oil, Medium to Heavy, Heavy Oil

バックエンドリアクション: Smooth, Smooth to Arc, Arc, Arc to Sharp, Sharp Angle

レンジス: Early Roll, Early to Med, Med-Lane, Med to Late, Late Roll

ボールの評価

昨年の9月に発売されたAccu-Line Tour Premiumはキャッチ、ピンキャリア総合評価の高さがここ近年にないもので、限定発売ながら多くのユーザーから希望の声が届き、今もなお作り続け生産が間に合わない状態です。今回リリースするこのACCU-ROADはTour Premiumと同じNano-Thane 2.0 Pearlを使い、Tour Premiumと同じイメージでTour Premiumの後に使用して頂きたい、スペシャルな位置付けのコンセプトで生まれたボールです。私達ABSボール開発チームはTour Premiumが今尚作り続ける理由とTour Premiumの領域以外でもTour Premiumと同じようにその領域を代表するボールの作成を試みてきました。Tour Premiumが多くのユーザーに受け入れられている理由は”その領域で何一つ欠けることなく備わっていること”だと思います。ポウラー間で”Tour Premiumだけあればなんとかなる”イメージを感じさせてくれる高いレベルでの仕上がり。多くのユーザーが2個3個とリピートすることに特別な理由などなく、”本物だけ”がその恩恵に肖られるのです。このボールの仕上がりはテストングで1・2球しか投げずにそのテストは終了しました。年間200近いテストボールの中で”吟味する必要がない”ボールに出会えることは本当に珍しいと思います。その一つがTour Premiumでもあり、今回のACCU-ROADでもあります。このボールの良さは領域は違えど雰囲気は”Tour premium”をイメージできるところでもあります。全くオリジナルの新開発のCoreでNano-Thane 2.0 PearlでもTour Premiumの後に使用できるボールに仕上げられています。もちろんピンキャリアを含め他は書くこともないぐらい、投げれば本物かどうかはすぐに分るぐらいの渾身の自信作です。このACCU-ROADが手に入ればTour PremiumからACCU-ROADという盤石のボールチェンジになり、プロのトーナメントに関わらず、多くの大会等で性能を如何なく発揮することでしょう。

特記事項

Tour Premiumに感じたこの感覚は、ACCU-ROADもそのままです。間違いなくABSの製品を背負ってつづぐぐらいの出来ですので、必ず持つべきボールと確信し、2個目も持つ人が増えるでしょう。